

湯崎県政・4期16年 何が問われているか?

2025年3月27日(木)18:00~20:00
広島ロードビル 3Fホール

- 2025年広島県政白書が刊行されます。今年の10月は県知事選挙。広島は今、何が問われているのか。今年の革新懇デーは、様々な運動と課題を持ち寄り、地域から広島と政治を変える「学習と交流」の場です。
- 湯崎県政4期は「新自由主義県政」の16年でした。若者流出日本最多、市町村合併と権限委譲も日本一。県内格差はさらに広がっています。国政の矛盾が地域で拡大し、具体化されています。
- 総選挙で過半数割れした自公少数与党政権、憲法違反を繰り返す「1強政治」が終わり、国民の声が生きる政治が始まるはずでした。しかし、来年度予算は大軍拡、くらし切り捨てオンパレード。政治を変えるために、もっと声を上げましょう。
- 再登場した米トランプ大統領、ロシア・イスラエルの暴走。「右傾化」と「政権交代」の混沌の中、世界で平和と民主主義を守れの声も広がっています。
被爆・戦後80年、被爆地ヒロシマから戦争反対、平和守れの大波をつくりましょう。

●Zoom ミーティング

<https://us02web.zoom.us/j/84959415441?pwd=woEHD9VwYFNdJQvSKaAi9kD0tx4zR4.1>

ミーティングID: 849 5941 5441 パスコード: 402542



名称:2025年・第27回ヒロシマ革新懇デー
日時:2025年3月27日(木)18:00~20:00
会場:広島ロードビル3Fホール
内容:①広島県政の何が問題か
-2025年広島県政白書
②県内課題と市民運動
③討論と交流
資料代:500円
共催:ヒロシマ革新懇・広島自治体問題研究所
・清潔であたたかい民主県政をつくる会

